

奉仕団紹介

●埼玉県赤十字災害救援奉仕団

私達『埼玉県赤十字災害救援奉仕団』は、1995年に発足した災害時のボランティア活動を主目的とした特殊奉仕団です。

埼玉県支部で開催している「防災ボランティア養成セミナー」を受講し、その後「赤十字個人登録ボランティア」に登録した方の中で、災害時や平時における防災・減災の活動に積極的に携わりたいという人が奉仕団員として活動しています。

奉仕団の活動は、被災した地域でのボランティア活動のほか、埼玉県支部の救護業務支援や街頭での募金活動など地域にとらわれない多岐にわたる活動を行っています。

最近の活動としては、まだまだ復興途上の東日本大震災の被災地での奉仕活動や本年9月に埼玉県で発生した竜巻災害にもボランティアとして参加しました。

また、東日本大震災では、日本赤十字社本社に設置された防災ボランティアセンターの運営にも参加しました。平時は、県内の赤十字各施設で職員の皆様と救護用資機材の整理や点検なども行いながら、メンバーの交流や研修・訓練などを行っています。

災害が起こらないのが一番ですが、ひとたび災害が発生しましたら、少しでも困っている方や地域のために、直接的にも間接的にもできる限りの活動をして行きたいと思っています。

みなさんも奉仕団の活動に興味がありましたら、是非、災害救援奉仕団の活動にご参加ください。



小川赤十字病院での救護装備の整理



越谷市のボランティアセンターでの支援活動

特別養護老人ホーム彩華園

敬老のお祝いをしました



白寿以上の方々

9月の敬老の日を記念し、当園でも敬老のお祝いをしました。

敬老の日のおこりをひもといてみると、兵庫県のある村で「老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」と昭和22年から始まったものとのこと。このような国民の祝日は日本にしかないそうです。

さて、今年度は白寿(99歳)以上が4名、卒寿(90歳)が6名、米寿(88歳)が4名、傘寿(80歳)が2名、喜寿(77歳)が1名とたくさんの方がお祝いを迎え、職員一同とても喜んでおります。

普段の園での生活では式典というものはありませんが、みなさん人生の節目として少し緊張した面持ちで式典に参加されていました。

これからも微力ながら職員一同先輩の方への尊敬の念をもってお世話させていただきますので、皆様も当園へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



各赤十字奉仕団の皆さまへ

赤十字奉仕団の活動を広報誌等で紹介します。各団からの記事の投稿をお願いいたします。

お寄せいただいた記事につきましては、日赤埼玉等広報誌の他、支部ホームページにも掲載させていただく場合がございます。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。